

水道事業会計の決算概要



水道水をつくるための収入と支出 収益的収支

水道水をつくる
ためのお金の使い方を
見てみよう



収入
174億7,413万円

お客さまからの水道料金
149億8,893万円

加入金や負担金など
24億8,520万円

支出
145億8,705万円

修繕費や委託料などの
物件費
58億2,805万円

人件費
25億2,705万円

借入金の
支払利息
8億8,488万円

施設の
減価償却費
53億4,707万円

収支差額
28億8,708万円
(純利益23億8,513万円)



水道施設をつくるための収入と支出 資本的収支

留保資金

資本的収支の収支不足額は、減価償却費や積立金などの留保された資金で補てんしました。

繰入



阿賀野川施設整備事業の
ポンプ場築造工事

収入
37億3,787万円

借入金
29億7,600万円

補助金など
7億6,187万円

収支不足額
68億1,609万円

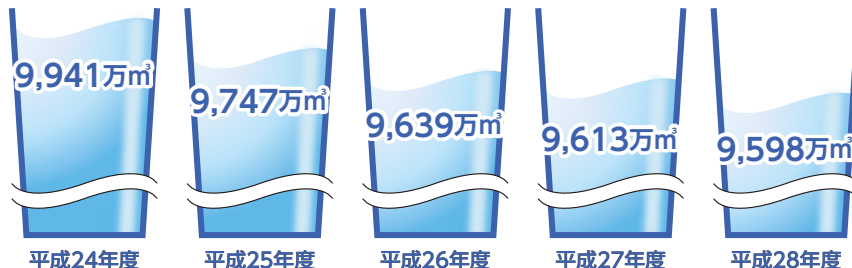
支出
105億5,396万円

施設の建設改良費など
77億153万円

借入金の返済
28億5,243万円

給水量の推移

給水量は、年々減っています。節水意識の高まりや、洗濯機、トイレなどの節水型機器の普及により、各世帯の使用量が以前に比べ少なくなっていることが主な理由と考えられます。また給水人口の増加も見込めない中、今後も減少傾向は続くものと思われます。



お問い合わせは 水道局経理課へ